

2023 年 4 月 1 日

放課後等デイサービス れいんぼー

保護者等向け放課後等デイサービス評価表アンケート結果報告書

アンケート実施背景：

放課後等デイサービスでは、「放課後等デイサービスガイドライン」の内容に沿った評価項目が規定され、事業者は各項目について自己評価を行うとともに、利用する障がい児の保護者による評価を受けて改善し、その内容をおおむね年1回以上インターネットその他の方法により公表することが義務づけられています。れいんぼーでは、毎年年度末にアンケートを実施し、結果を公開しています。

実施方法：

- ・ アンケートは 2023 年 2 月上旬に、過去 6 ヶ月に利用のあった全保護者宛てに発送しました。（発送数 27、うち、返送数 22）
- ・ アンケートは無記名で実施し、評価項目は吹田市より告知された規定項目をそのまま使用しました。
- ・ アンケートは「はい」を 10 点、「どちらともいえない」を 5 点、「いいえ」を 0 点として集計し、平均点を算出しました。また、わからない・空欄の回答数を表記し、全てのご意見を集計表に記入しました。

アンケート結果：

- ① 評価が特に高かった項目（わからない・空欄を除き、全回答者が「はい」と答えた設問。設問番号順）
「子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析されたうえで、個別支援計画が作成されているか」

昨年に引き続き、支援の基本となる個別支援計画や職員の専門性に高評価を頂きました。引き続きご本人がワクワクしながら取り組めるように取り組んでまいります。

- ② 評価が高かった項目（平均点 9 点以上・10 点未満、得点の高い設問順）

「子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか」

「定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか」

「個人情報に十分注意しているか」

「事業所の支援に満足しているか」

「緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか」

「非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか」

「活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか」

「日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか」

「子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか」

「支援の内容、利用者負担などについて丁寧な説明がなされたか」

「職員の配置数や専門性は適切であるか」

「子どもは通所を楽しみにしているか」

HUG によるお子さまの状況についてのご報告、ラインによる意思疎通や情報伝達について、また「にじのはし」などの活動報告も高評価を頂きました。

ご利用についてのご説明や、保護者さまからのご要望やご質問への対応力、また危機管理のための訓練やマニュアルの整備についても高い評価を頂きました。

また、事業所への満足度についても励みになりました。これらについては引き続きご評価いただけるようにしっかりと取り組みます。

③ 評価が低かった項目(平均点7以下、得点の低い設問順)

「父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の連携が支援されているか」

「放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか」

父母の会や保護者会については昨年同様に感染拡大で取り組みを延期しましたが、保護者同士の交流を希望するコメントがありました。放課後児童クラブ等との交流については昨年に引き続き、新型コロナ感染拡大の影響で残念ながら実施を見送りました。感染収束を目途にどちらも機会を持てるように取り組みたいと考えております。

④ 「わからない・空欄」が多かった項目(回答数 5 以上・回答数の多い設問順)

「放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか」

「職員の配置数や専門性は適切であるか」

「事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか」

「緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか」

昨年度は放課後児童クラブ等との交流については実施がありませんでした。

事業所の設備については施設建造物における制約があること、職員の配置数や各種マニュアルの整備に関しては規則に基づいて行政への届出はできているものの積極的な告知がなく、保護者さまが「わからない、知らない」と感じられたのではないかと考えます。

総括:

昨年に比べて評価が上がったものと下がったものがありますが、評価の内容については昨年とほぼ同じものとなりました。個別支援への取り組みや活動内容、保護者さまとのコミュニケーション、さらには事業所の支援全体として概ね満足を感じていました。しかし、昨年は 8 項目において満点の評価をいただいたのに対し今回は 1 項目のみにとどまりました。この結果を受け止めて気を引き締め、より丁寧な支援に取り組んで参る所存です。次年度によりよい結果を残せるよう取り組みたいと思います。

れいんぼー令和4年度保護者向け放課後等デイサービス評価表集計結果（令和5年4月1日）

アンケート返送数=22
 平均点★は、はい=10点、どちらともいえない=5点、いいえ=0点、とし、その項目の回答数で割った数値です。（わからない・空欄は平均に含んでいません。）
 ご意見の欄は、ご記入頂いた通りの文言を記載しています。

		チェック項目	回答数				平均点★	ご意見
			はい	どちらともいえない	いいえ	わからない・空欄		
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	12	9	0	1	8.0	
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	14	1	0	7	9.1	
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	11	3	1	7	8.9	すいません、そのような視点で拝見していません
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画*1が作成されているか	22	0	0	0	##	
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	20	2	0	0	9.5	
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	7	6	9	2.7	
保護者への説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	20	1	1	0	9.3	
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	20	2	0	0	9.5	
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	18	2	1	1	8.6	
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	5	3	3	1.5	※保護者同士情報交換ができる場所があるといいと思う。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	17	2	0	3	9.5	
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	20	1	0	1	9.8	
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	21	1	0	0	9.8	
	14	個人情報に十分注意しているか	20	1	0	1	9.8	
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	16	0	1	5	9.7	
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	17	1	0	4	9.7	
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	19	3	0	0	9.1	※◎をいただきました ※他の子とケンカすることがあるようで最近はいやという事がある
	18	事業所の支援に満足しているか	21	1	0	0	9.8	※◎をいただきました

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。